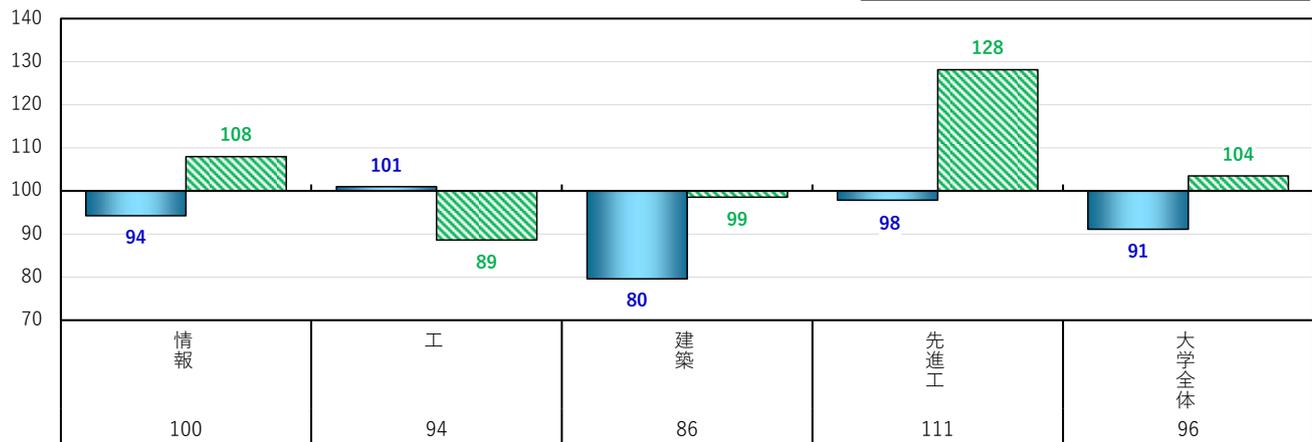


## 工学院大：志願者数はやや減少だが2年連続2万人を上回った 一般：-1,087人 共テ：+104人

※前年度の志願者数を100とする指数

※学部名の下の数値は学部全体の指数



<b>主な入試変更点</b>	学科名称変更：情報(システム数理)→情報(情報科学) 選抜方法：建築<一般・B日程>…学科単位募集→学部単位募集 情報、工、建築、先進工(機械理工/航空理工除く)<一般・英語外部試験利用> …英語外部試験の対象試験にケンブリッジ英検追加
----------------	---

### COMMENT ※( )内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、771人(96)のやや減少だが、志願者数は2年連続2万人を上回った。学部別では、先進工(111)のみ増加。建築(86)は減少、工(94)はやや減少。方式別では、一般方式は1,087人(91)の減少、共通テスト利用方式は316人(104)のやや増加。共通テスト利用方式の方式別では、共通テスト受験前に出願締め切りとなる<共テ前期>(103)はやや増加で、前年度大幅増加に引き続き2年連続増加。共通テスト受験後に出願可能な<共テ後期>(147)は大幅増加で、共通テストの平均点アップの影響もあり、志願倍率は8.1倍→11.8倍にアップ。

#### <一般方式>

- 情報(94)**は、やや減少。学科および学部総合の5募集単位別では、名称変更した(情報科学)(139)は旧(システム数理)との比較では2年連続大幅増加、(学部総合)(123)は3年連続減少の反動で大幅増加。一方で、(情報通信工)(72)は大幅減少で3年連続減少、志願者数は5年ぶりに1,000人を下回った。(情報デザイン)(88)は前年度大幅増加の反動で減少、(コンピュータ科学)(90)は2年連続増加の反動で減少。
- 工(101)**は、3年連続減少の反動は小さく微増。学科別では、(機械工)(103)はやや増加。一方で、(電気電子工)(99)は微減だが4年連続減少、(機械システム工)(99)も微減だが3年連続減少。
- 建築(80)**は、大幅減少で志願者数は9年ぶりに4,000人を下回った。学科および学部総合の4募集単位別では、全て減少。(学部総合)(65)は大幅減少で4年連続減少。(建築)(79)は前年度大幅増加の反動で大幅減少、(建築デザイン)(84)は大幅減少で5年連続減少、(まちづくり)(89)は2年連続減少で、志願者数は10年ぶりに500人を下回った。
- 先進工(98)**は、微減だが4年連続減少。学科・専攻別および大学院接続型コースの7募集単位別では、(生命化)(113)は2年連続減少の反動で増加、(応用化)(101)は微増だが2年連続増加。一方で、(機械理工/航空理工学)(68)は2年連続大幅減少、(大学院接続型)(71)は2020年度新設以降翌年から3年連続大幅減少、(環境化)(89)、(応用物理)(92)はいずれも減少、(機械理工/機械理工学)(94)はやや減少で3年連続減少。

#### <共通テスト利用方式>

- 情報(108)**は、増加で前年度大幅増加に引き続き増加。学科および学部総合の5募集単位別では、名称変更した(情報科学)(142)は旧(システム数理)との比較では2年連続大幅増加。(学部総合)(128)は2年連続大幅増加、(コンピュータ科学)(106)はやや増加で2年連続増加。一方で、(情報通信工)(89)は前年度大幅増加の反動で減少。
- 工(89)**は、前年度大幅増加の反動で減少。学科別では、3学科全てが減少。特に、(電気電子工)(71)は前年度大幅増加の反動で大幅減少。
- 建築(99)**は、前年度大幅増加の反動はなく微減。学科および学部総合の4募集単位別では、(建築デザイン)(116)は2年連続大幅増加、(まちづくり)(103)はやや増加で3年連続増加。一方で、(学部総合)(74)は前年度激増の反動で大幅減少、(建築)(98)は前年度大幅増加の反動は小さく微減と分かれた。
- 先進工(128)**は、大幅増加で2年連続増加。学科・専攻別および大学院接続型コースの7募集単位別では、6募集単位が増加。(大学院接続型)(158)は2年連続大幅増加、(生命化)(148)、(応用化)(130)はいずれも2年連続大幅増加、(環境化)(147)は2年連続減少の反動で大幅増加。一方で、唯一減少した募集単位の(機械理工/航空理工学)(46)は2年連続ほぼ半減で、2019年度新設以降最少の志願者数。